

決算特別委員会会議録（第2号）

○会 議 月 日 平成22年9月7日（火曜日）

○会 議 場 所 蓬田村議会議事堂

○出 席 委 員（7名）

委 員 長	木 村	修 君	
副 委 員 長	坂 本	豊 君	
委 員	久 慈 省 悟	君	藤 田 修 一 君
	山 舘 清 剛	君	青 木 倉 元 君
	久 慈 隆 一	君	

○欠 席 委 員（なし）

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

村	長	古 川 正 隆 君
教 育	長	八 戸 良 幸 君
会 計 管 理 者		木 村 春 美 君
総 務 課 長		八 戸 純 一 君
税 務 課 長		坂 本 勲 君
住 民 課 長		青 木 昭 信 君
健 康 福 祉 課 長		浜 田 亮 君
産 業 振 興 課 長		工 藤 正 人 君
建 設 課 長		柿 崎 真 人 君
教 育 課 長		坂 本 勝 教 君
ふれあいセンター 事 務 局 長		芳 賀 作 君
代 表 監 査 委 員		武 井 昭 夫 君

○職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事務局 長	川崎 清 春 君
議会事務局 主幹	中川 悟 君

○会議に付した事件

1. 議案第33号 平成21年度蓬田村一般会計歳入歳出決算認定を求めるの件
2. 議案第34号 平成21年度蓬田村学校給食センター特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件
3. 議案第35号 平成21年度蓬田村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件
4. 議案第36号 平成21年度蓬田村老人保健特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件
5. 議案第37号 平成21年度蓬田村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件
6. 議案第38号 平成21年度蓬田村介護保険特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件
7. 議案第39号 平成21年度蓬田村宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件
8. 議案第40号 平成21年度蓬田村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件

○議事の経過概要

午前9時40分 開会

○木村委員長 おはようございます。

ただいまの出席委員は7名で定足数に達していますので、これより本日の会議を開きます。

それでは、議案第33号平成21年度蓬田村一般会計歳入歳出決算認定を求めるの件を議題とします。

これより質疑を行います。質疑は分割して行います。

まず、31ページまでの歳入全般について質疑を行います。質問ありませんか。

ないようですので、次に歳出に入ります。議会費、総務費で32ページから49ページま

での質疑を行います。質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですので、次に民生費、衛生費、労働費で49ページから61ページまでの質疑を行います。質問ありませんか。7番坂本委員。

○坂本委員 52ページお願いします。52ページの防犯灯のところちょっとお伺いいたします。防犯灯の維持費助成金とあるわけですが、各自治会で防犯灯の電気料を負担しているわけですが、これは自治会でなくて村で全額負担できないのかどうか、この辺検討できないかお伺いいたします。

○木村委員長 総務課長答弁。

○八戸総務課長 まず、現在の助成をしております49万6,000円はですね、中沢自治会から高根自治会までの9自治会に対して防犯灯の設置基数に1基当たり3,000円を助成しております、その合計額が49万6,000円となっております。現在のところはですね、この1基あたり3,000円の助成ということで、あと具体的にですね、全額助成するとか、その辺までは役場の方では結論に至っていないわけですが、できるだけね、現在の状況をですね、維持していきたいなというふうには考えております。以上でございます。

○木村委員長 7番坂本委員。

○坂本委員 自治会で電気代は負担してるんですよね。その辺ちょっと、村道につけられている防犯灯の電気代を自治会が払うというのは、村道なんですから村で払うべきではないかと思ってるんですが、その辺もうちょっと、私間違ってたら、すみませんけどお願いします。

○木村委員長 総務課長答弁。

○八戸総務課長 というのはですね、防犯灯につきましては、各自治会から設置してほしいと場所等の要望もたしか踏まえてですね、設置してると思ってますので、それらの点を考えますと全額助成というようなことも一概にはいかないのではないかとこのように考えております。以上でございます。

○木村委員長 7番坂本委員。

○坂本委員 よその町村、どういうふうになってるか調べてはいないんですけれども、考え方としては村道を照らす電気代は村で負担すべきだと思うわけですね。自治会から要望があったのは確かですけども、確かなわけですが、村全体で考えるべきだと思うわけですね。その辺いつも前から思っているわけなんです、自分たちのところの電気

というよりも防犯ですから村全体として考えるべきであって、予算規模の大きな村が電気を負担せず、小規模な予算でやり繰りしている自治会に負担を負わせ続けるというのは、私はちょっと無理があるような気がするので、一度ね、ご検討願えませんか。（「休憩してください」の声あり）

○木村委員長 暫時休息いたします。

午前9時45分 休憩

午前9時53分 再開

○木村委員長 休息を取り消して会議を再開いたします。

総務課長答弁。

○八戸総務課長 ただいまの質問につきましては、総務課の方ですね、現在防犯灯の設置されている数と、あと各自治会の方ですね、修理費並びに電気料がどのぐらいかかっているか、その負担状況を調べまして、それに基づいてですね、どういうふうな役場で対応していくべきか検討していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○木村委員長 そのほか質問ありませんか。

（「なし」の声あり）

○木村委員長 ないようですので、次に農林水産業費、商工費で61ページから70ページまでの質疑を行います。質問ありませんか。7番坂本委員。

○坂本委員 63ページお願いします。下段から3番目の蓬田村猟友会有害鳥獣駆除委託料2万円とあるわけですが、これに関連して、また鉛弾のことについて昨年も同じ質問をしたわけですが、そのとき結論は出ないで、当時の課長はこのように答弁してるわけですね。「猟友会に関して実際鉛弾が使われてるかどうかというのは、私もちょっと今現在ははっきりしませんので、至急それを調べて、もし対処できる方法があれば、その中で検討していきたい」と。総務課長は「私も今初めて聞いた話なので、いろいろ関係機関との情報交換をしながら、そのようにできるものであればそのように対処したいと、そういうふうにご検討する」と答えていたわけですね。昨年は三重県とかそういうところでは禁止してるということをお話したわけですが、その後検討するといってそれっきりになってるわけですが、結論はどのようになったのか答弁をお願いしたいと思います。

○木村委員長 だれに答弁を求めますか。（「農林……」の声あり）

暫時休息いたします。

午前9時56分 休憩

午前9時59分 再開

○木村委員長 休息を取り消して会議を再開いたします。

産業振興課長答弁。

○工藤産業振興課長 ただいまの質問に対してですね、我々事務的な引き継ぎのまずき等も若干ありましてですね、再度検討して後ほど回答するようにしますので、何分ひとつよろしくをお願いします。

○木村委員長 7番坂本委員。

○坂本委員 この質問は総務課長も議会事務局長も当時担当、ここにおられたので知ってるはずなんですよ。それを1年近くたってもまだ結論出ないということは、今の課長の答弁でも何か信用ができない感じがするんで、期限をつけて早急に調査して報告してもらいたいので、いついつまでに結論出せるのか答弁をお願いします。

○木村委員長 総務課長答弁。

○八戸総務課長 実際ですね、総務課の方で確認している可能性もありますので、それも含めてですね、至急確認しまして速やかにですね、できれば今定例会内ではちょっと無理な可能性もありますので、速やかに確認してですね、報告したいと思ってましたので、よろしくお願いたします。

○木村委員長 そのほか質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですので、次に土木費、消防費で70ページから78ページまでの質疑を行います。質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですので、次に教育費で78ページから92ページまでの質疑を行います。質問ありませんか。7番坂本委員。

○坂本委員 82ページお願いしたいんですけども、82ページの上から2段目にスクールバスの修繕代11万4,000円ってあるわけですよ。このスクールバスに関連してもう一度お伺いしたいんですけども、ログハウスの木でできたバス停のことなんです、中沢とか長科はまだないので、これはぜひ建ててほしいという話をしたら、課長は前向きに検討すると言いましたよね。その後どのようになったのか報告をしていただきたいと

思います。

○木村委員長 教育課長答弁。

○坂本教育課長 中沢地区は公民館を使ってスクールバス停あるんですけども、バス停があるんです。そして長科の部分だったと思うんです。ところが今長科も屯所の前に自治会の方でプレハブを準備して、あれは有志でもう既に建ってました。中もいすとかも置かれてすごくきれいに整備されてまして、あと阿弥陀川なんですけれども、阿弥陀川はもともとバス停あるんですが、そこちょっと暗いということで手を加えてガラスをつけて、タキロンをつけて中が見やすいようにしました。それで、特別新しく要望して、要望する自治会というかバス停はなかったの、とりあえず今既存のままで修理をしながら継続しているというところなんです。

○木村委員長 7番坂本委員。

○坂本委員 長科の屯所のところにプレハブが置いてあるわけですが、あれは建ってるわけではないんです。ただ置いてるだけなんですよね。建てたわけではなく、ただ移動して置いたという仮のものなんで、私が昨年要望したのは同じログハウスのね、型のものを、まあ土地があればの話なんですけど、そういうのを建てていただけないかということで、結局建てないから有志の方が子供たちのことを考えて、雨よけということを考えて置いたと思うわけですよね。それをいいことに必要がないということではなくて、前向きに建てることを検討したわけですから、どのように検討してきたのか。予算とか土地の関係とか、どういう計画をしてきたのか、再度答弁をお願いします。

○木村委員長 教育課長答弁。

○坂本教育課長 土地を貸してくれるというところ、幾らか歩いたんですけども、なかなかそういう場所的なもの、それから具体的にこう建てたいというような感じでいけばよかったんですけども、そういうのが余りいいところがなくて、そのうちにもう既に屯所にプレハブが建ってたということで、そこでこちらの行動はやめました。そういうことです。

○木村委員長 7番坂本委員。

○坂本委員 そうなんですか。今プレハブを置いてる場所にログハウスを建てるということは可能なのか、無理なのか、その辺自治会とかそういう有志の会とか話してみたいかがなんでしょうか。あのプレハブは耐用年数が少ないので、あと10年もたてば、もう新しいのかかえるか撤去しないといけなくなるわけですよね。ですから、恒久的なそう

いう建物が私は長く使うものですからいいと思うわけで、プレハブというのは仮ということ
ことで考えた方がいいと思うので、もう一度検討お願いしたいと思います。

○木村委員長 教育課長答弁。

○坂本教育課長 自治会とそれから消防関係の人、長科の方と話を聞きながら、また再度
検討してまいりたいと思うんです。

○木村委員長 ほかに質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですので、次に92ページ、災害復旧費から予備費までの質疑を行
います。質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですので、以上で質疑を終結いたします。

続いて討論に入ります。討論ありませんか。7番坂本委員。

○坂本委員 この決算には反対をいたします。

というのは、理由は予算のときに国保税が余りにも高過ぎて何とか安くしていただき
たいということで一般会計の方から財源として繰り入れをいつも要求しているわけですが、
そういうのがまだ実現されていないということで今回も反対いたします。以上です。

○木村委員長 ほかに討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから討論を終結いたします。

これより、議案第33号平成21年度蓬田村一般会計歳入歳出決算認定を求めるの件を採
決いたします。本決算を認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立5人)

○木村委員長 起立多数です。よって、議案第33号平成21年度蓬田村一般会計歳入歳出決
算については、認定することに決定いたしました。

次に、議案第34号平成21年度蓬田村学校給食センター特別会計歳入歳出決算認定を求
めるの件を議題とします。

これより歳入歳出全般について質疑を行います。質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから質疑を終結いたします。

続いて、討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから討論を終結いたします。

これより、議案第34号平成21年度蓬田村学校給食センター特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を採決いたします。本決算を認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立6人)

○木村委員長 全員起立です。よって、議案第34号平成21年度蓬田村学校給食センター特別会計歳入歳出決算については、認定することに決定いたしました。

次に議案第35号、平成21年度蓬田村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を議題とします。

これより歳入歳出全般について質疑を行います。質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから質疑を終結いたします。

続いて、討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから討論を終結いたします。

これより、議案第35号平成21年度蓬田村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を採決いたします。本決算を認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立5人)

○木村委員長 起立多数です。よって、議案第35号平成21年度蓬田村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定については、認定することに決定いたしました。

次に議案第36号、平成21年度蓬田村老人保健特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を議題とします。

これより歳入歳出全般について質疑を行います。質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから質疑を終結いたします。

続いて、討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから討論を終結いたします。

これより、議案第36号平成21年度蓬田村老人保健特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を採決いたします。本決算を認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立5人)

○木村委員長 起立多数です。よって、議案第36号平成21年度蓬田村老人保健特別会計歳入歳出決算については、認定することに決定いたしました。

次に議案第37号、平成21年度蓬田村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を議題とします。

これより歳入歳出全般について質疑を行います。質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから質疑を終結いたします。

続いて、討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから討論を終結いたします。

これより、議案第37号平成21年度蓬田村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を採決いたします。本決算を認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立5人)

○木村委員長 起立多数です。よって、議案第37号平成21年度蓬田村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算については、認定することに決定いたしました。

次に議案第38号、平成21年度蓬田村介護保険特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を議題とします。

これより歳入歳出全般について質疑を行います。質問ありませんか。7番坂本委員。

○坂本委員 介護保険料のことでお伺いしたいんですが、今の段階で次に料金が改定になる場合において料金の引き上げということは考えられるのかどうか、その辺答弁をお願いしたいと思います。

○木村委員長 住民課長答弁。

○青木住民課長 料金改定は21・22・23年度までは現在のままでいきますけれども、24年からはまた新しい介護保険料ということになります。ただ、その段階においてですね、介護の給付費といいますか、どれくらいになるか、そこら辺のことが大きく要因としては考えられますので、今後高くなる可能性もあります。

○木村委員長 7番坂本委員。

○坂本委員 よく引き上げられた理由にグループホームとかそういう施設が村内にたくさんできると負担がどうしても高くなるという話されたわけですが、この関係からい

けば介護保険料払っているのに必要なときに入る施設がないということもまた大変だし、それをたくさんつくり過ぎると逆に保険料が上がってまた大変だと、そういう矛盾したことができるわけですが、今後としてはこのグループホームの必要性というのは十分考えられるわけですが、今言った矛盾のことからいって村ではグループホームの常設とか認めていく方向にあるのかどうか答弁をお願いしたいと思います。

○木村委員長 住民課長答弁。

○青木住民課長 結構うちの方にもその施設というか、グループホーム等が建ってますので、今後はできるだけ抑制したいと、そういうふうに考えております。

○木村委員長 7番坂本委員。

○坂本委員 料金が上がって困るから抑制するという意味でしょうか。それとも待機者がいてもグループホームの建設は認めないということなのか、料金のことだけなのか、ちょっと再度答弁をお願いします。

○木村委員長 住民課長答弁。

○青木住民課長 今現在でも、空き部屋のあるグループホームもあるんですよ。ですからそれらのことが全部満杯とか、または利用したい人がふえてきたと、そういう場合にはまた検討したいと思います。以上です。

○木村委員長 ほかに質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから質疑を終結いたします。

続いて、討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから討論を終結いたします。

これより、議案第38号平成21年度蓬田村介護保険特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を採決いたします。本決算を認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立5人)

○木村委員長 起立多数です。よって、議案第38号平成21年度蓬田村介護保険特別会計歳入歳出決算については、認定することに決定いたしました。

次に、議案第39号平成21年度蓬田村宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を議題とします。

これより歳入歳出全般について質疑を行います。質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから質疑を終結いたします。

続いて、討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから討論を終結いたします。

これより、議案第39号平成21年度蓬田村宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を採決いたします。本決算を認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立6人)

○木村委員長 全員起立です。よって、議案第39号平成21年度蓬田村宅地造成事業特別会計歳入歳出決算については、認定することに決定いたしました。

次に、議案第40号平成21年度蓬田村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を議題とします。

これより歳入歳出全般について質疑を行います。質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから質疑を終結いたします。

続いて、討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○木村委員長 ないようですから討論を終結いたします。

これより、議案第40号平成21年度蓬田村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定を求めるの件を採決いたします。本決算を認定することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立5人)

○木村委員長 起立多数です。よって、議案第40号平成21年度蓬田村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算については、認定することに決定いたしました。

以上で、本決算特別委員会に付託された議案の審議は全部終了いたしました。

なお、委員長報告の作成については、私にご一任願います。

これをもって決算特別委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでございました。

午前10時23分 閉会

上記会議の経過は、事務局長川崎清春が記載したものであるが、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

平成22年 月 日

決算特別委員長